

おだか

第9号
2015
平成27年7月15日(水)

南相馬市
小高小学校
学校だより

授業参観・教育講演会

おいでいただきありがとうございました。

7月1日(水)の授業参観・教育講演会には、多数の参加をいただきありがとうございました。1学期最後の参観日となりましたので、子どもたちの成長の様子や夏休みの生活などについて、担任から伝える機会をいただきました。保護者の皆さんから見た、子どもたちの様子はいかがでしたか。



1年生 ひき算の問題づくりをしました。問題を自分で作ることで、ひき算の理解がさらに進みます。たし算との違いを自覚できるとさらによいですね。



2年生 説明文の学習です。「ふろしきの機能」を文章から読み取っていきます。実際にやってみることで言葉と行動が脳の中で結びつきますね。



3年生 わり算で割り切れない場合の計算は、どうしたらよいのでしょうか。あまりの数が割る数より多くなっていないかな。たしかめる方法は？



4年生 拍の流れののって演奏します。鍵盤ハーモニカや笛など得意な楽器で練習中です。お家の方にも一緒に聞いていただきました。



5年生 合同な図形を、頂点、辺、角といった要素から調べ、「対応する」という言葉の意味を理解して、図形の性質を考えます。2人の先生で授業しました。



6年生 ジョゼフ先生と2人の担任による外国語活動の授業です。「I can swim ~できる」という表現を使ってみましょう。「できない時」はどう言えばよいのでしょうか。



教育講演会では、NTTドコモの松山裕子先生をお迎えして「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。印象深かったのは、親世代が受信・閲覧の利用が多いのに対して、子どもたちは情報発信・参加型の利用が多いとのことでした。さらに、サイト内のいじめや情報流出などのトラブル事例を聞き、危機感を強くしました。携帯やスマホにフィルタリングを行うのは親の義務ですが、コンビニなどのWi-Fi

の環境で使うときは、フィルタリングをしても効かない場合があるという話があり、衝撃を受けました。技術的なことでは、なかなか決定打はないようです。

一番確実な方法は、小さいうちから家庭でルール作りを行い、親も子どもも遵守する生活を営むことだと思います。文明の利器とは、上手につきあいたいものです。

水泳学習始まる

7日(火)より、1学期の水泳学習が始まりました。今年は、4校合同の学習とし、泳力に応じてスキルアップできる体制を工夫しました。

天候にも恵まれ、予定した学習も順調に消化しています。子どもたちの上達も早いように感じます。

夏休みのプールにもつなげたいと思います。



小学校体育専門アドバイザー



体力向上のため、また、体育の指導技術の向上のため、専門性を身につけたアドバイザーを学校に派遣する制度ができました。そこで、さっそく教育委員会を通して、講師の松田憲幸先生をお呼びし、体育の授業などご指導をいただきました。

先生は、昼休みや放課後など子どもたちと一緒に遊び、日常の中で運動を根付かせる働きかけをしたり、水泳学習でも一緒にプールに入りの確な助言をしたりして、子どもたちにも大人気です。今回は初めての試みのため3日間でしたが、2学期にもまたお願いしたいと考えています。

たなばた展

【特選】

1年	大内 羚	2年	行徳 愛翔
3年	高野 日和	3年	三浦 桜季
4年	亀田 羽音	5年	富田 千聖